

(案)

令和 8 年 9 月 日

富里市長 五十嵐 博文 様

富里市産業振興推進会議

会長 寒 郡 茂 樹

令和 7 年度富里市産業振興アクションプラン意見書の提出について

富里市産業振興アクションプランに係る令和 7 年度実績報告を受け、富里市産業振興推進会議において各施策の実施状況及び成果について審議・評価を行いましたので、その結果を取りまとめた別添「富里市産業振興アクションプラン意見書」を提出いたします。

令和 7 年度は、物価及びエネルギー価格の高騰、慢性的な人手不足、気候変動による農業生産への影響など、地域産業を取り巻く環境が依然として厳しい状況にありました。

一方で、デジタル技術の活用やインバウンドを含む観光需要の回復など、新たな成長機会も見受けられるため、これらを的確に取り組む施策の展開が一層求められています。

こうした状況の中、農業、商工業、観光業の各分野において、アクションプランに基づく施策が概ね着実に実施され、一定の成果が認められました。

しかしながら、人口減少や外国人雇用を含む人材の確保、デジタル化への対応など、中長期的な課題も顕在化しており、引き続き柔軟かつ実効性の高い施策を講じていく必要があります。

本推進会議としては、本意見書に示した評価及び提言を十分に踏まえるとともに、次期産業振興ビジョンの策定及び今後の施策展開に反映され、本市産業の持続的な発展と地域経済の更なる活性化に資することを期待いたします。